

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
病理検査学特論	3年次	必修	講義	1単位（30時間）	星野 ちなみ ※
授 業 概 要					
病理学、病理細胞検査学とその基礎となる科目について、関連性を理解しながら総合的に判断できることを目的とする。					
到 達 目 標					
病理学の知識と病理組織検査学の代表的な検査方法について説明できる。					
実務経験のある教員					
星野ちなみ：病院での臨床経験を踏まえ、疾患や組織学的変化について概説する。					
回	学 習 内 容				担当教員
1-4	<u>病理学</u> 先天性異常、細胞傷害の機序と適応、物質代謝異常、循環障害、炎症、腫瘍				星野 ちなみ ※
5-10	<u>病理組織学的検査法</u> 組織標本作製法：切り出し、固定、脱灰、包埋、薄切、凍結切片標本 一般染色：ヘマトキシリン・エオジン染色 特殊染色：膠原線維、弾性線維、細網線維、多糖類、脂質、核酸、 アミロイド、組織内無機物質、生体内色素、内分泌細胞、 組織内病原体、神経組織 免疫組織化学染色法 電子顕微鏡標本作製法				
11-14	<u>細胞学的検査法</u> 検体採取法、検体処理法、固定法 染色法：Papanicolaou 染色、Giemsa 染色、PAS 反応 細胞像：婦人科、呼吸器、体腔液				
15	<u>死体解剖について</u> 目的、手続き、介助、死体解剖保存法				
学 習 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国家試験の既出問題を中心に講義を行う。 ・ 予習及び復習により理解を深めること。 					
評 価 方 法					
<ul style="list-style-type: none"> ・ 試験は3回実施し、その平均点で評価する。 ・ 試験は臨床検査技師国家試験出題基準（厚生労働省医政局医事課）に準ずる問題200題とし、その得点率により評価する。 					
先 修 科 目					
基礎分野、専門基礎分野及び専門分野のうち、1年次及び2年次に配当されているすべての必修科目					
教科書、参考書					
[教科書] 臨床検査学講座 病理学／病理検査学 松原 修 他 医歯薬出版株式会社 [資料] 配付資料					